



降雹被害への対応について



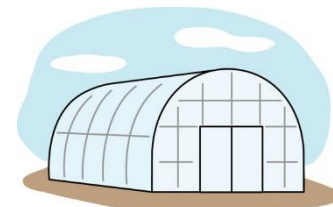
7月10日（月）および11日（火）に大気が不安定になり県西、県北の一部の市町村で突発的に降雹がありました。

降雹があったところでは、農作物の生育への影響、病害の発生などが懸念されます。

下記を参考に適切な対策に努めてください。

施設野菜

ビニールの破損等でハウス中の作物に被害が生じても、栽培継続が可能と思われる場合は、破損部を修復し、必要に応じて病害虫の発生を抑制する薬剤散布を行います。さらに、葉面散布剤や追肥により、生育の回復に努めてください。



露地野菜

被害を受けた作物は病害が発生しやすいため、状況に応じて殺菌剤などの予防散布に努めてください。なお、各作物の防除では、使用薬剤の収穫前日数および総使用回数に十分注意して実施します。

また、土壌の乾き具合や作物の草勢を観察しながら、液肥の葉面散布や追肥後に中耕、培土などを行ってください。

（令和5年7月12日現在）

作物名	病害名	薬剤名・希釈倍数	使用時期/回数	分類
キャベツ	黒腐病・軟腐病	カセット水和剤 1,000倍	7日前まで/3回以内	24と31
		バリダシン液剤5 800倍	7日前まで/5回以内	U18
	菌核病	トップジンM水和剤 1,000~1,500倍	3日前まで/2回以内	1
		ファンタジスタ顆粒水和剤 2,000~3,000倍	3日前まで/3回以内	11
ダイコン	軟腐病・黒斑細菌病	ヨネポン水和剤 500倍	7日前まで/4回以内	M1
ネギ	軟腐病	スターナ水和剤 2,000倍	7日前まで/3回以内	31
		カスミンポルドー 1,000倍	14日前まで/2回以内	24とM1
		バリダシン液剤5 500倍	前日まで/2回以内	U18
	べと病	ランマンフロアブル 2,000倍	3日前まで/4回以内	21
アリエッティ水和剤 800倍		3日前まで/3回以内	P7	
アミスター20フロアブル 2,000倍		3日前まで/4回以内	11	
スイカ	疫病	ジマンダイセン水和剤 400~600倍	7日前まで/7回以内	M3
	褐色腐敗病	ランマンフロアブル 1,000~2,000倍	前日まで/4回以内	21
		プロポーズ顆粒水和剤 1,000倍	3日前まで/5回以内	40とM5
カボチャ	疫病・べと病	ランマンフロアブル 2,000倍	前日まで/3回以内	21
		フォリオゴールド 1,000倍	7日前まで/3回以内	4とM5
ナス	灰色かび病・黒枯病	ファンタジスタ顆粒水和剤 2,000~3,000倍	前日まで/3回以内	11
		ゲッター水和剤 1,000~1,500倍	前日まで/5回以内	1と10
加工トマト	疫病・斑点細菌病・葉かび病	カスミンポルドー 1,000倍	前日まで/5回以内	24とM1
	疫病	ランマンフロアブル 1,000~2,000倍	前日まで/4回以内	21
ニラ	さび病・白斑葉枯病	ストロビーフロアブル 3,000倍	前日まで/3回以内	11
		アフエットフロアブル 2,000倍	前日まで/2回以内	7
	株腐細菌病	Zポルドー 500倍	-/-	M1
野菜類※	軟腐病	Zポルドー 500~1,000倍	-/-	M1

※ナス、ダイコン、ラッキョウ、サヤインゲンなど

注) 分類欄には、FRACコードを記載しました。同一分類(コード)は作用点が同じなので、連用は避けてください。

◎生育回復の対策(葉面散布剤の使用法)

<葉菜類や根菜類>

- 1) メリット青 300~500倍 + グリーンセーフ S1,000倍を、3~5日おきに2回程度の葉面散布を行います。または
- 2) ファイトオーツー 1,000倍 + ファイトマジック 1,000倍を、5~7日おきに2~3回の葉面散布を行います。

<果菜類>

- 1) メリット青またはメリット黄 300~500倍 + グリーンセーフ S1,000倍を、3~5日おきに2回程度の葉面散布を行います。
青・黄は生育に応じて使い分けてください。

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。
- 営農 News は J A 全農いばらき ホームページでもご覧になれます。